

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	認知症ケアに関する理解がなく、面会や協力が少ない。施設に任せっきりの家族が多く感じる。	本人を共に支えることの必要性、意味を施設と家族の意向のすり合わせを行い、協力し支え合うことができる。	モニタリング、ケアプランの説明をしながら、家族の心理、揺れ動く思いの把握に努める。	12か月
2	28	理念とプラン、実践がリンクするように取り組んでいるが、職員の能力によってチームでの実践が難しい。	理念、プランに基づいた実践のために、行うべき行動や必要性を理解し、チームで意思統一ができる。	勉強会やカンファレンスで共通理解し、更にOJTで人材育成の徹底を行う。	24か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。